

2025年 ミニトマトアイコ農作物栽培計画

改定日 2024年 9月 7日

団体名 (代表名)	農事組合法人 ながさき南部生産組合	生産者名 及び戸数	杉本敬 他12名	住所	〒859-2305 長崎県南島原市北有馬町戊2465-1	TEL FAX	0957-84-3393 0957-84-3177
--------------	----------------------	--------------	-------------	----	---------------------------------	------------	------------------------------

作目	ミニトマト	品種名	アイコ	出荷期間(時期)	11月～10月(周年)
----	-------	-----	-----	----------	-------------

栽培面積	313a	生産量	前年度実績 262トン	出荷規格	120g・150g・200g・3kg
反当株数	2,000株	(トン)	今年度計画 270トン	荷姿	段ボール・コンテナ

年間栽培計画

月次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
作業内容	誘芽 引かぎ	誘芽 引かぎ					収 穫 終 了		元ハ定 肥ウ植 ス開 ・始 マル チ被 覆	灌誘 水引	灌誘水 引芽 かぎ	誘芽着 引か果 ぎ処理 始
防除等	※化学合成農薬等の使用については、「ながさき南部生産組合:ミディ、アイコの防除計画」を参照して下さい。											

土作り、施肥について	栽培の特徴	商品特徴・PR
有機配合肥料 アニリッチゴールド(683)・フィッシュパワー・カキライム・ぼかし・アグリハーモニー・コフナ1号・マイルドフミン・海力No.1・恵土・富民源(腐植)・土衛門・ゼオライト・CAドクター・カルシロン・宝コート・五穀堆肥・硫酸カリ・ホウシヤ・海藻・粘土鉱物・白酢・発根力・糖力アップ・菌力アップ・ライムショット・MOX・トレハロース・ソットコール・ラッキー液肥茶 完熟堆肥有機質肥料を主体に化成の窒素を15kg/10a以内に抑えます。	化学合成農薬の使用を必要最小限にとどめています。除草剤も使用せず、有機質を中心とした肥培管理を行い、よりよい土作り、作物作りに努めています。ホルモン処理のみでの着果促進を見直し、マルハナバチも可能な限り利用しています。	肉厚で酸味が少なく普通のミディトマトよりリコピンが多く含まれ果実中のゼリー分が少なく肉厚なため果汁が飛び散りにくく口の中に果皮が残りにくいです。プラム型のためスライスしやすい。うまみ成分のグルタミン酸含有量が高く生食以外にも加熱調理など幅広く対応できます。

※長崎県慣行基準促成栽培化成窒素39kg